

(様式1)

4 教 学 第 7 4 号

令和4年 6月30日

文部科学大臣 殿

歌志内市長 柴田 一孔

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

歌志内市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度～令和3年度（2年間）

（担当）

歌志内市教育委員会学校教育グループ

住所：北海道歌志内市字本町76番地

電話：0125-42-4223

担当者名：岩田 隼人

メールアドレス：kyoiku.gakko@city.utashinai.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年3月31日

(2) 評価の方法

計画全体の評価については、全事業完了後、教育委員会事務局にて事後評価を行った。各事業ごとに成果指標を設定し、各事業の成果を評価することにより各目標の達成状況を判断する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
特に、日々使用している児童・生徒・教職員、保護者等から高い評価を得ており、事業による効果を実感できる。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

歌志内小学校と歌志内中学校の統合に合わせて歌志内中学校を改修、各普通教室へのエアコン等の設置を行ったことにより学習環境の改善を図ることができ、令和3年度に歌志内学園を開校することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
歌志内中学校(I期工事)	(4)	08	統合(改修)	校	R	R2.6～R3.3	R3.2.26		
歌志内中学校(II期工事)	(4)	08	統合(改修)	校	R	R3.6～R3.11	R3.8.2		
歌志内中学校	(4)	07	大規模改造(教育内容)	校	R	R2.6～R3.3	R3.2.26		